

秋田県小坂町地域おこし協力隊活動プログラム（ロードマップ）

テーマ	貴重な車両や設備の保存と活用を目指す「小坂鉄道特命駅員」
目的	小坂鉄道レールパークにある貴重な車両や設備等を保存し活用するため、それに必要な専門知識や技術を受け継ぎながら、施設の活性化を図る

1 求める人物像

性格等	性別不問、DIYや電子工作等が好きである、協調性と主体性がある
	明るく前向き、何事にも全力で取り組む、鉄道や観光に興味がある
その他	心身共に健康、マナーがある、SNS等を活用した情報発信ができる

2 必要な資格等

資格等	自動車運転免許（必須：AT限定可）
	車両等の修繕に活用可能な各種技術（溶接、電気工事、土木、塗装等）
その他	上記技術や資格がなくても、活動を通じて習得、取得していただきたい

3 活動目標

1年目	①小坂町を知る ②観光資源を知る ③地域になじむ ④技術の継承 ⑤研修やイベント等への参加 ⑥卒隊後のビジョン策定（素案）
2年目	①技術の継承 ②技能習得や資格取得 ③研修やイベント等への参加 ④新たな保存、活用方法の提案 ⑤卒隊後のビジョン策定
3年目	①技術の継承 ②技能習得や資格習得 ③研修やイベント等への参加 ④新たな保存、活用方法の提案 ⑤卒隊後に向けた準備

4 進路イメージ（下記記載内容を保証するものではありません）

独立	3年間の経験を活かした地域ビジネスの創業
就職	地元企業（観光関連事業者、工事・施工関連事業者等）への就職
その他	－

5 活動スケジュール・スキルアップサポートおよび 受入サポートの内容

		1年目				2年目				3年目				任期後											
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月								
協力隊活動	技術習得	・小坂鉄道レールパークをはじめ、町の観光資源を知る ・活動に関わる関係者となつながら ・車両や設備等を保存するための技術を継承する				・継承した技術のブラッシュアップ、新たな技術の習得に努める ・新たな保存と活用の中長期的なロードマップ（筋道、足がかり）を提案する																			
	・必要な資格等習得する（推奨の資格等を本人意向や事業展開する上で判断）													・進路に向けた準備をする											
	業務	・随時、研修やセミナー等へ参加する ・随時、小坂町内をフィールドにしたイベント参加、地域等へ向けた活動を行う ・随時、SNSをはじめとするさまざまなツールを活用し、町内外へ情報発信を行う ・自身のミッションに関連した小坂町の事業に参画する								協力隊活動満了															
生日 活常	個人	・地域や関係者、他の隊員などと交流を深める ・地域のイベントや共同活動に参加をし、小坂町の環境や風土に触れる																							
サポート	団受体入	・各種フィールドや素材の提供、技術を継承するための人的サポート ・保存と活用方法のための情報提供																協力隊活動満了							
	小坂町	・活動費の助成を行う（住居の賃借料、作業消耗品、研修旅費、地元住民との交流に係る経費など）								・起業、就職等への支援															
		・担当者による生活や活動に対する相談対応								・各種助成の紹介（住居等）															

協力隊活動満了

6 サポート体制・内容

小坂町	受入担当：観光産業課 観光商工班 事務担当：総務課 企画財政班
	【 サポート内容：1年目 】 ◆特別行事：委嘱状交付式、オリエンテーション（役割・規定説明等） 地域案内・訪問、関係者との顔合わせ ◆研修・セミナー：スキル向上につながるものを相談の上設定 ◆日常業務：勤怠・活動経費の管理、業務・生活等の相談対応 定例打ち合わせや隊員情報交換会、活動報告会の設定 ◆その他：広報活動（情報発信）の管理 ◆専属担当者の配置
	【 サポート内容：2年目 】 ◆研修・セミナー：スキル向上につながるものを相談の上設定 ◆資格取得：活動に必要なものに対する助成 ◆日常業務：勤怠・予算管理、業務・生活等についての相談対応 定例打ち合わせや隊員情報交換会、活動報告会の設定 ◆その他：広報活動（情報発信）の管理、 ◆専属担当者の配置 ◆卒隊に向けたサポート
	【 サポート内容：3年目 】 ◆研修・セミナー：スキル向上につながるものを相談の上設定 ◆資格取得：活動および卒隊後に向けて必要なものへ助成 ◆日常業務：勤怠・予算管理、業務・生活等についての相談対応 定例打ち合わせや隊員情報交換会、活動報告会の設定 ◆その他：広報活動（情報発信）の管理 ◆専属担当者の配置 ◆卒隊に向けたサポート

7 自動車規定・住居規定

自動車規定	◆活動用の車両（公用車）を小坂町が用意 他隊員との兼用とする ※公用車は自家用での利用は原則認めていません ◆通勤手当の支給 自宅～職場間の通勤手当を支給（自家用車利用・町規定に基づく）
-------	---

受入団体・活動拠点	受入担当：観光産業課 観光商工班 協力団体：小坂鉄道レールパーク（小坂まちづくり株式会社） 小坂鉄道保存会
	【 サポート内容：1年目 】 ◆関係者との顔合わせの設定 ◆活動に対する地域や関係者への気運醸成 ◆町の関係団体との交流、事業参加、地域イベントへの参加 ◆他隊員と連携した情報発信
	【 サポート内容：2年目 】 ◆活動に対する地域や関係者への気運醸成 ◆町の関係団体との交流、事業参加、地域イベントへの参加 ◆他隊員と連携した情報発信 ◆起業、就職等に向けた活動
	【 サポート内容：3年目 】 ◆活動に対する地域や関係者への気運醸成 ◆町の関係団体との交流、事業参加、地域イベントへの参加 ◆他隊員と連携した情報発信 ◆起業、就職等に向けた活動

住居規定	◆家族構成に合わせた住居の紹介 原則町が借り上げたアパート等の物件を利用 （敷金・礼金等の関連費用も町が負担します）
------	--